

令和7年度予算(議会費)への要望事項

| 会派名 | 提 案 件 名 |
|--------|---|
| 自 民 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 広報費(SNS・HP・紙媒体等)における予算の増加 議会への関心や関わりを持ってもらう為には、広報誌だけではなくSNS等(議会用)に 力を入れ広報誌とは違った視点で情報を発信していく必要性があるとする 2. 議会政策立案費の増加 例えば特別委員会でも視察の検討。 専門家等を招いた議会全体の政策勉強会(議員提案条例作成を・・・) 政策立案能力を向上させるための教育研修プログラムの実施や法規制に関する研修 の実施。 議会における区民からのオンラインプラットフォームの設置。 3. 超短期雇用を議会で進める 4. 政務活動費に関わる第三者機関設置に関する経費の増額 5. 議会でもコンサルタントを入れるべき(シンクタンク)(政策立案用) |
| 公 明 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 区議会だより リニューアル検討経費 区議会だよりの内容充実のため、掲載内容やデザインなどリニューアル検討のための経費 2. 区議会 広報経費 <ol style="list-style-type: none"> ①今年度、第三回定例会から実施予定の区議会の定例会・委員会開催の開催通知の掲示について、区民への効果的な周知のために、掲示場所を公共施設からふれあい掲示板、町会掲示板に拡大する費用を計上すること。(参考例:港区、京都市) →令和5年度計上済み(但し、公共施設分のみ) ②平成 23 年「議会のあり方検討会」の設置から地道に積み重ねてきた議会改革について、区民、また全国により分かりやすく発信するするために、写真やイラスト等、分かりやすく工夫をしたまとめ資料(冊子・パンフレット、ダウンロード用データ)作成の費用を計上すること ③港区のように区議会独自の FB 等 SNS のオフィシャルページ等を立ち上げ、適宜、定例会・委員会の開催、審議経過、結果等を発信すること (参考例:港区 FB ページ https://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/0000001888.html) 3. 区議会公明党控室のドアクローザー 現在のドアクローザーが機能せず、ドアが自然に閉まらない |

| | |
|----------------|--|
| <p>未 来</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 区議会公式ホームページの更新 多くの皆様に身近に感じてもらい、より閲覧して議会を知ってもらうため、フォントをやわらかい印象のものにかえる、イラストを入れる等で身近に感じてもらえるようなホームページへ修正・更新を図る。また、スマホで、より見やすい、より使いやすいページとなるようなアクセシビリティの向上のための更新を図る。 2. 区議会の広報活動における SNS 利用、動画活用の拡大 若者など幅広い層の皆様に区議会に関心を持ってもらい、知ってもらうために、区議会としてフェイスブックや X 等の SNS を活用するとともに、区議会報告等の動画を YouTube 等で作成・展開する。動画に関しては、例えば、区議会だよりの内容を動画で 1～2 分程度で作成する、会派紹介や議員紹介を動画で作成してホームページから閲覧できるようにする、小中学生向けの分かりやすい議会説明の動画を作成する、など。 3. 議会図書への検索システムの導入 議会図書にある書籍を効率的に探せるようにするために、検索システムの導入を図る。 4. 電話スペースのオンライン会議利用拡大に向けた更新 現在の電話スペースを、利用が増えているオンライン会議でも使えるように有効活用するため、テーブル・椅子の設置、WiFi、コンセントの導入、目隠しフィルターの設置等を図る。 |
| <p>共 産</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 本会議及び委員会の議事録について、音声文字起こし機器を導入するなど関係予算を増額し、特に最終本会議における討論作成に必要な委員会の議事録作成は早め、最低でも最終本会議の2日前までには届くようにすること。 2. 本会議と同じく、委員会もインターネット中継ができるように必要な設備を整えること。 3. 予算・決算特別委員会の総括質問の録画について、本会議と同様にインターネットで生中継すること。また、傍聴先の別室にも生中継すること。 4. 予算・決算特別委員会の民生費の款別審査の充実を図るため、国保・介護・後期高齢者医療の特別会計は別な日にするなど2日間に分けて審議を行い、そのために必要となる予算措置を講じること。 5. 常任委員会の行政視察の報告書は区議会ホームページに公開すること。請願・陳情は、個人情報に配慮しつつ、署名数や請願・陳情文など書記読み上げの内容も議事録に残すこと。 6. 障害がある方の本会議および委員会傍聴の際の合理的配慮として、希望・申請に応じて手話通訳・要約筆記、点字資料の配布等を実施すること。 7. ケーブルテレビ品川での区議会質問の放映には字幕を付与すること。また、再質問・再々質問を含め最後まで放映すること。 8. 第2委員会室と同様に、第1、3、4、5委員会室にもホワイトボードを備えること。 9. 海外調査は予算計上しないこと。 10. 本会議場の国旗をはずすこと。 |

| | |
|-----|---|
| 品改 | <p>諸物価が高騰しているため、令和7年度の視察関連予算は検討する必要があると思う。 宿泊費、交通費、飲食費等はかなり値上げしていると聞いているため、</p> <p>①交通経費削減のため、視察先を関東圏内にする。 ②視察日数を減らす。 ③予算は抑えて個人負担を増やす ④視察関連予算を増やす などの検討が必要だと思う。</p> |
| 無所属 | <p>1. 区議会図書館の蔵書整理</p> <p>①区立図書館や区立学校のシステムを導入する。 あるいは、区議会独自の分類があるので独自の整理方法で。 例)バーコードを張り付ける方法「ISBN」(国際標準図書番号)を活用する方法、など</p> <p>②最初に整理するためのアルバイト人件費 ※導入後は、事務局で新刊入手時に入力・管理</p> <p>2. 区議会紹介冊子作成</p> <p>①成人向け ②小学生向け ③中学生向け ④高校生向け (②～④の分類は、検討する) ⑤傍聴の手引き(小学生向け) (参考例:北海道鷹栖町議会 https://maidonanews.jp/article/13986043)</p> <p>3. 区議会紹介動画作成 前回作成からかなり時間が経っているので。</p> <p>4. 議会報告会紹介動画作成 議会報告会の広報に活用。チラシだけではPR不足 チラシから過去の議会報告会をQRコードで視聴できるようにする。</p> <p>5. 長期休業中(夏休み)に本会議場を中高生の自習室に開放する。 学習環境を提供するとともに区議会を身近に感じてもらう。 また、利活用を区立学校に紹介する。 (参考例:神奈川県開成町議会 https://kaiseigikai.kanagawa.jp/index.php?d=news&type=article&art_id=85&blog_id=1 https://kaiseigikai.kanagawa.jp/index.php?p=&d=news&c=&type=article&art_id=47)</p> |